

即席カップ麺に新たなおいしさを!

マルちゃん 正麺 カップ 誕生

せい めん

袋麺の「マルちゃん正麺」シリーズは、2011年11月の発売以来、革新的なおいしさが多くのお客様のご支持をいただき、当社即席袋麺の主力ブランドに成長いたしました。「『マルちゃん正麺』のおいしさを手軽なカップ麺でも楽しみたい」とのお客様からのご要望にお応えするため、4年をかけて開発し、2015年10月に新発売したのが「マルちゃん正麺 カップ」シリーズです。即席カップ麺市場に新風を吹き込んだ、「マルちゃん正麺 カップ」の特長をご紹介します。

特長
その1

ゆでた麺はおいしい!
「生麺ゆでてうまいまま製法」

お湯を注ぐだけで「マルちゃん正麺」の名にふさわしい麺のおいしさを実現するにはどうすればよいか。この課題を解決するために開発したのが、特許製法^{*}「生麺ゆでてうまいまま製法」です。ゆでた麺を独自技術で乾燥することによって、お湯を注ぐだけで生麺のようななめらかさとコシがあり、箸で持ち上げた際に重量感のある麺を実現しました。

^{*}特許5719064号

特長
その2

自社工場でだしを取った
こだわりのスープ

スープのおいしさにもこだわり、「芳醇こく醤油」と「旨みだし塩」には豚や鶏のガラと香味野菜から取っただしを、「香味まる味噌」と「濃厚とろ豚骨」には豚骨だしを使用し、風味豊かなスープに仕上げています。

VOICE

簡便性とおいしさを両立

「袋麺の『マルちゃん正麺』のようなおいしさを、もっと手軽にお届けしたい!」という思いからスタートした、「マルちゃん正麺 カップ」。お湯を注ぐだけの「簡便性」と、本格的な味わいの「おいしさ」を両立することができました。これからも「正に東洋水産が考える理想のラーメン」を追い求めていきたいと思えます。



加工食品事業本部
即席麺部
隅田 道太



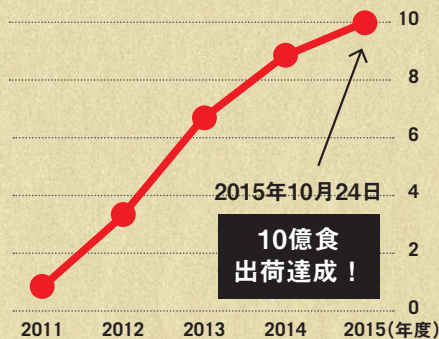
「マルちゃん正麺」
累計出荷数

10億食達成



袋麺の「マルちゃん正麺」も進化を続けています。2015年8月に「醤油味」「味噌味」「豚骨味」「塩味」で、初めて麺のリニューアルを行いました。発売以来の様々な施策により、同年10月にはシリーズ累計出荷数10億食を達成しました。即席袋麺の新たなスタンダードとして、さらに皆様に親しまれる商品を目指します。

当社出荷実績累計 (億食)



特長
その3

マルちゃんの歴史を 塗り替えた出荷数

「マルちゃん正麺 カップ」は、発売と同時に驚異的な売上を記録しました。1ヶ月足らずで累計出荷数100万ケース(1,200万食)を達成し、当社カップ麺では最速の記録となりました。発売当初は3種類のフレーバーでしたが、現在ではラインアップを充実させています。今後もお客様に喜んでいただける商品づくりを進めてまいります。



辛こく塩担担麺(2016年5月30日発売)

特長
その4

環境にも配慮した 生産設備の導入

高品質な商品を効率よく製造すると共に、環境にも配慮した生産設備の導入を進めています。麺のゆで工程では、ゆで槽から大量の熱水が排水されます。その熱を再利用し、給水した水を加熱する熱回収システムを導入しました。これにより、CO₂排出量を年間約15t削減することができました。

〈熱回収システムのイメージ〉

